

ジヨリパットマテリアルシリーズ
プリユームロッシュ仕上げ
施工の手引き

適用品番

ジヨリパットインフィニティー JQ-500シリーズ

【初版】平成24年 4月

アイカ工業株式会社
化成品カンパニー

< 使用材料 >

材料	商品名	概要	荷姿	標準施工面積
シーラー	ジョリパットシーラー JS-410	1液溶剤系 アクリコ [®] ム系シーラー	15kg/缶	約75~100 m ²
	セーフシーラー JS-800	1液水系珪砂シーラー	16kg/缶	約80~106 m ²
主材	ジョリパットインフィニティ シリーズ 標準色 JQ-500T (...数字) 特注色 JQ-500 (...英字、 ...数字)	アクリル共重合樹脂 水性仕上げ塗材	20kg/ 缶	約6 m ²
骨材	JF-3 JF-72	寒水石(白竜)3厘 天然玉石7厘(桃山)	20kg/袋入り 20kg/袋入り	約23 m ² 約23 m ²

セーフシーラー JS-800 は2kg×2個セットもございます。使用する面積によってはこちらをご使用いただくことを推奨致します。(施工面積目安：約20~25 m²/セット)

使用する下地に適合したシーラーをご使用下さい。詳しくは各シーラーの説明書または最寄のアイカ工業(株)各支店にお問い合わせ下さい。

< 主な施工道具 >

- ・リシンガン 口径 4~6 mm
- ・タイルガン 口径 10 mm
- ・セミリップルローラー(ジョリパットローラー JR-56:9インチ)
- ・コンプレッサー 3馬力(2.2kw)以上(1台使用の場合)
- ・ヘッドカットローラー(平面用:ジョリパットローラー JR-26)
(隅用:ジョリパットローラー JR-27)

< 下地調整 >

モルタル金ゴテ押さえ(平滑)など

<プリウムロッシュ仕上げ施工方法>

1. シーラー塗布

・JS-410の場合

配 合	J S - 4 1 0	1 5 k g
塗 布 量	0 . 1 5 ~ 0 . 2 k g / m ²	
施 工 方 法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

・JS-800の場合

配 合	J S - 8 0 0	1 6 k g
塗 布 量	0 . 1 5 ~ 0 . 2 k g / m ²	
施 工 方 法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

下地、主材に応じた最適なシーラーを選定して下さい。
3時間以上48時間以内

2. 主材 下塗り

配 合	J Q - 5 0 0 シ-ズ	2 0 k g
	清 水	2 ~ 3 ^{リットル}
塗 布 量	0 . 9 k g / m ²	
吹 圧 力	5 ~ 7 k g f / cm ² (0.51 ~ 0.71MPa)	
施 工 道 具	リシンガン 口径 4 ~ 6 mm	

夏期 4時間以上
冬期 12時間以上
乾燥を確認後、次工程に移って下さい。

3. 主材 配り塗り

配 合	J Q - 5 0 0 シ-ズ	2 0 k g
	J F - 7 2	8 k g
	寒水石3厘	8 k g
	清 水	1 ^{リットル}
塗 布 量	約 4 . 0 k g / m ²	
吹 圧 力	4 ~ 6 k g f / cm ² (0.41 ~ 0.61MPa)	
施 工 道 具	タイルガン 口径 1 0 mm	

追いかけて(5分以内)

4. ローラー押さえ

・灯油に充分浸したセミリップルローラー (JR-56) を軽く横に転がし、横のラインをつけてください。(図-1)
ローラーについたジョリパットはこまめにウエス等でキレイに保ってください。

追いかけて(5分以内)

5. ヘッドカット (押さえ)

- ・ 灯油に充分浸したカットローラー (JR-26、27) で
ジョリパットの凸部を軽く押さえてください。

< 施工のポイント >

- ・ タイルガンにて配り吹きする際、小さな粒状模様がでるよう詰めて吹くようにしてください。
塗布量が多すぎると、次にローラーで押さえたととき、ローラーの中心部に塗材が付着し、平滑な部分が多くなります。
- ・ パターン付けは、セミリップルローラー (JR-56) に灯油をつけ、軽くローラーを転がし、横のラインを付けます。(図-1)

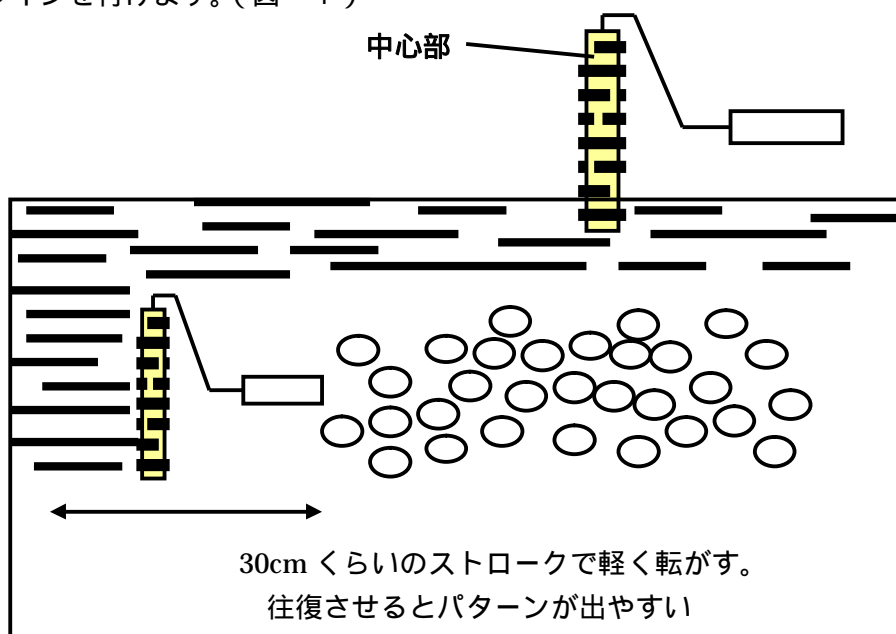


図 - 1

- ・ ローラーの動かす距離は30cm程度とし、強く押さえ、ローラーの凹凸を転写するのではなく、全体に横のラインが出るように軽くパターン付けをします。(図-2)
強く押さえ過ぎると、ローラーの中心部にジョリパットが付着し、平滑につぶれた部分が多く発生します。

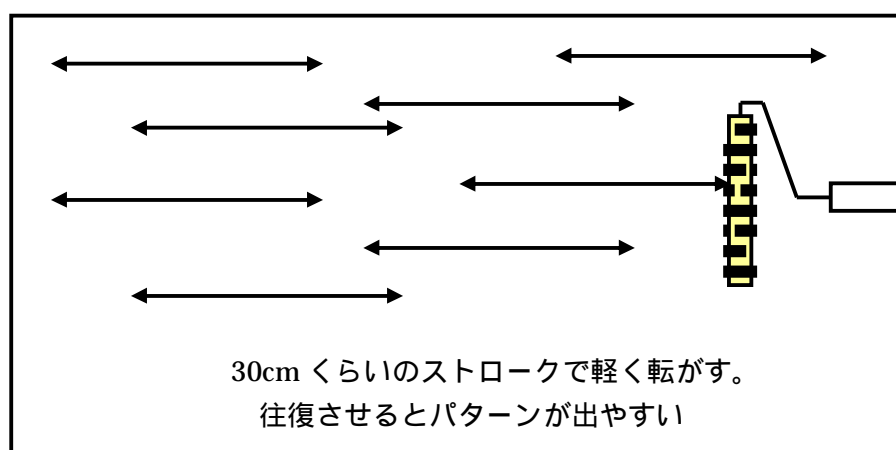


図 - 2

- ・ ローラーにはこまめに灯油を付け、ローラーの中心部にジョリパットが付着しないように注意してください。汚れが付きはじめたらウエスなどで拭き取ってください。
- ・ セミリップルローラー（JR-56）は使用時のみ灯油に浸し、使用後は乾燥して下さい。ローラーを灯油に浸けたままにするとスポンジ部が剥がれたり、劣化しやすくなります。
- ・ ヘッドカットローラーは灯油に充分浸した後、パターンの凸部を軽く押さえるよう転がす。

< 施工の注意事項 >

- ・ この仕上げは天然石を使用している為、見本と色目が異なる事があります。
- ・ 施工前に必ずコンパネ等で試し吹きを行い、仕上がり、乾燥性を確認してください。
- ・ 塗板見本及び現場施工時のパターンの状態を、施主等の責任者の承認をいただいた上で施工を進めてください。
- ・ 乾燥が比較的速いため、塗り継ぎ時間に注意して下さい。
(特に外装の大面积を施工する場合は、作業人工や化粧目地による分割を検討して下さい。)
- ・ 気温 5 以下、湿度 80%以上、降雨、結露、強風などの条件下での施工は、硬化不良、ひび割れ、ふくれなどの不具合が発生する可能性があります。
- ・ シーラー、ジョリパット施工の際は臭気トラブルを防ぐ為、事前に近隣への案内等にご配慮下さい。
- ・ シーラー、溶剤、洗浄剤(灯油など)で有機溶剤が含まれる場合は特に、防毒マスクを着用してください。また、必要に応じて保護眼鏡や保護手袋を着用してください。

JQ500-39-01
(JQ-500 プリュームロッシュ)

- ・ 施工器具(コテ、ローラー、吹き付けガン)などの洗浄水の、河川や側溝への廃棄は避けてください。
- ・ 商品ならびに施工に関するお問い合わせは最寄の当社支店までお願い致します。

以 上